



「持続的な開発目標 (SDGs) への 防災・減災を通じた民間セクターの貢献」

「仙台防災枠組2015-2030」に続いて2015年に採択された国際枠組「持続可能な開発目標 (SDGs)」「パリ協定」においては、防災・減災の重要性が組み込まれ、いずれも民間セクターの役割が明記され、民間セクターの役割へ期待が高まっています。

国連国際防災戦略事務局 (UNISDR) はこうした期待に応えるべく、2015年11月、民間セクターグループを強化・再編しました。この度、「UNISDR 災害に強い社会に向けた民間セクター・アライアンス (arise)」がどのような活動を行なっているか、広く知っていただくためのセミナーを、東日本大震災5周年の日に開催いたします。

持続可能な社会の構築に貢献する企業の一手法として、参考にいただければ幸いです。

3月11日 金 15:30~18:30
(受付開始 15:00)

東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング
イノホール&カンファレンスセンター 4階

主 催：UNISDR arise ネットワーク・ジャパン
共 催：国連国際防災戦略事務局 (UNISDR) 駐日事務所



事前
登録制
無料

参加申し込み：御社名、役職名、参加者名、連絡先住所、電話番号、E-mailアドレスの6項目を下記アドレスにお送り下さい。
定員150名

送 信 先: exhibition-cc@kk-grp.jp ※タイトルを【2016ariseフォーラム 参加申込】としてご送付下さい。

お問い合わせ：国際航業株式会社 広報部 info-kkc@kk-grp.jp

<個人情報の取り扱いについて>取得した個人情報は、当イベント参加のために使用し、各種のご案内などに利用することがあります。
当社の個人情報保護方針および個人情報取り扱いの詳細はこちらの URL をご確認ください。 <http://www.kkc.co.jp/policy/privacy.html>

15:30	主催者代表挨拶	arise理事(日本及びアジア担当) 国際航業株式会社代表取締役会長	呉 文 繡
15:35 報 告	アライズとアライズ・ネットワーク・ジャパンの誕生 アライズ・コラボレーション・コミッティの活動	ariseネットワーク・ジャパン(国際航業) (一社)レジリエンスジャパン推進協議会 参与 arise Japan collaboration committee 事務局 PwCあらた監査法人 パートナー	土井 章 宮村 和谷
15:45			
15:55	基 調 講 演 「持続可能な開発目標 (SDGs) と防災・減災」	日本地域開発センター 総括研究理事	西川 智
16:30	パ ネ ル ディスカッション 「SDGsとDRRの関連性」 arise会員企業の事例発表	モデレータ インターリスク総研 特別研究員	本田 茂樹
	腐植技術を用いた災害跡地等自然環境回復 天候インデックス保険で東南アジア農家の生計強靱化 マングローブ植林を通じた社会価値創造 ビッグデータを用いた帰宅困難者対策の検討 タイムリーな災害情報共有・伝達~日本の仕組の海外応用 災害モード搭載の自治体業務GISでリアルタイム被害推定	国土防災技術株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 株式会社日建設総合研究所 日本電気株式会社 国際航業株式会社	
18:00	結 論 と 今 後 アライズ・ネットワーク・ジャパンの役割		呉 文 繡
18:10	挨 拶 アライズ・ネットワーク・ジャパンへの期待	内閣府 政策統括官(防災担当) 付 参事官	齊 藤 馨
18:20	閉 会 挨 拶 アライズ・ネットワーク・ジャパンへの期待		UNISDR(予定)
18:30	懇親会(無料) ※	※お茶と軽食の簡単な懇親会です。19:30終了予定	

※プログラムは当日、内容の変更がある場合がございます。